

事業所名

なみっこキッズクラブ

## 支援プログラム

作成日

6年

11月

1日

法人(事業所)理念		2歳～5歳という人間形成の基盤を養う最も重要な時期に「療育」という専門性をもった指導員や保育士が関わりを持つことで、子ども達の「生きる力」を育てたいと考えます。どんな子どもでも生きやすい社会づくり、そして本来持っている子どもの力を最大限に引き出せる療育を行います。										
支援方針		安心安全な環境のもと、遊びの中で必要な力を身に付けられるよう、「楽しんで取り組める療育」を心掛けています。個々の特性に応じた力を把握し、信頼関係の中でその力を引き出していきます。保護者との情報共有や相談援助、関係機関連携も重視し、その子を取り巻く環境を様々な視点から支援します。										
営業時間		平日	9	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり
支援内容												
本人支援	健康・生活	興味・関心に合わせた教材や活動を用意し、定期的な通所をする事により、生活リズムを身に付ける事が出来る様な支援を行う。食具の使い方、衣服の着脱、生活に必要な行動などを、スモールステップで習得できるよう経験を積んでいく。個別の部屋を用意する、コーナー遊びを活用するなどして、活動に参加しやすい環境を準備する。絵や文字の活動スケジュール表、タイマーなどを使って、一日の予定をわかりやすく、見通しを持って過ごせるように促していく。個人の発達段階に応じた介入を行い成長発達を促す。										
	運動・感覚	歩くことを基本とし、バランス感覚や運動遊びを活動に取り入れながら身体づくりを行う。遊びと生活の中で自然と身に着く各器官の呼応関係や協働、体感覚の育ちを大事に支援を行っていく。感覚の過敏性等については、個々の状況の把握と理解を通して背景を捉え、活動を豊かにすることや、環境づくりを行い、緩和もしくは、日常生活に困難をきたさないような解決策を見出していく。個人の発達段階に応じた介入を行い成長発達を促す。										
	認知・行動	日付や天気、登園児の把握と確認による感覚、数字や文字の認識の形成を行う。一日の活動スケジュールを視覚的に伝える事で、時間を意識したり認識したりする力を形成する。集団でのルールを設定したゲームに参加することで行動形成を図る。季節の変化への興味など感情形成を構築するため公園や近隣施設へ外出を行う。個人の発達段階に応じた介入を行い成長発達を促す。										
	言語 コミュニケーション	他者からの声に耳を傾けて、視覚的に認知する行為を自ら発信することで他者からの反応が得られる喜びの経験を積んでいく。意思を表出する手段として、ジェスチャーや表情を変化させて伝えられる事が出来ることを楽しむ。自己表現が他者に伝わる喜びを知り、意思疎通を体験する。非言語的コミュニケーションにより、他者に意思を伝える訓練を行い、伝わった時の喜びを味わう。個人の発達段階に合わせた介入を行い発達を促す。										
	人間関係 社会性	事業所スタッフと継続的に関わりを持つ人間関係を構築したり信頼関係を築いたりすることで安心感を得る。他児との関わりを通し、異年齢児との関わりの中で他者の存在を知る機会を得る。小集団での活動を通して、協力して成し遂げ、他者と同じ体験を共有し達成感や一体感を得る事の喜びを知る。地域行事への参加、社会へ参加し活動の幅を広げる。個人の発達段階に応じた介入を行い成長発達を促す。										
家族支援		日常生活において、社会資源が足りているか確認し、必要であればアドバイスを行う。兄弟・姉妹の関わりやケアについて必要な情報を提供する。ご家族のお困りごとを聴取する機会を設ける。						移行支援		ライフステージの切り替えを見据えた、地域の生活の場や育ちの場との交流と情報交換。地域と繋がりがりながら日常生活を送るため、地域住民の方との交流。		
地域支援・地域連携		他の通所支援事業所との交流と情報交換 地域連携会議への参加						職員の質の向上		職員の各勉強会や研修への参加 児発管等資格の支援あり		
主な行事等		季節の行事 近隣施設・公園へのお出かけ 避難訓練・食育プログラム、リトミック、体操等										